

記入例

様式1
鳥獣の捕獲等及び鳥類の卵の採取等の従事者名簿

住 所	氏 名	職 業	生年月日	捕獲等又は採取等を行う鳥獣又は鳥類の卵の種類及び数量	狩猟免許を受けている場合			銃器を使用する場合			備 考	
					種類	狩猟免状の番号	交付年月日	銃砲所持許可証番号	交付年月日	銃砲の種類		
〇〇市〇〇 ×-×-×	千葉 太郎	会社員	平成×年×月×日	ドバト30羽 ドバトの卵30個 (申請者5名の合計)	わな	〇〇〇〇〇	令和×年×月×日				監督者	
〇〇市〇〇 ×-×-×	〇〇 〇〇	農業	平成×年×月×日		わな	〇〇〇〇〇	令和×年×月×日					
〇〇市〇〇 ×-×-×	×× ××	会社員	平成×年×月×日		わな	〇〇〇〇〇	令和×年×月×日					
〇〇市〇〇 ×-×-×	△△ △△	無職	平成×年×月×日									補助者
〇〇市〇〇 ×-×-×	□□ □□	会社員	昭和×年×月×日		わな	〇〇〇〇〇	令和×年×月×日					

免許の種別(わな、網、第1種、第2種)を記入。

許可番号ではなく、許可証の番号を記入。

狩猟免許を受けていない者を従事者に加える場合、“監督者”と“補助者”を記入。

散弾銃、空気銃、麻酔銃等

住民票の住所を記入。県外居住者の場合、都道府県名から記入。

狩猟免許を受けている場合、免状と同じ漢字を記入。

千葉県外で交付された場合、都道府県名も記入。併せて免状の写しを添付。

申請時点で有効なものに限る。

- 備考 1 従事者は住所、氏名等を正確に記載し、必ず記載事項を確認すること。
- 2 捕獲する鳥獣又は採取する鳥類の卵の種類及び数量の欄には、各人別に割り振られた頭(羽・個)数を記載すること。
また、1頭(羽・個)を共同で捕獲するような場合においては、「合計 人で1頭」又は「全従事者の計」と記載すること。
- 3 他の都道府県知事から狩猟免許を取得した場合は、狩猟免状の番号の欄に、その都道府県名を併せて記載すること。